

高田山山行報告（平成 28 年 11 月 12 日（土））

天気： 晴れのち曇り 参加者： 4名

行程： 赤羽 6：45＝（J R 高崎線）＝9：39 中之条＝（タクシー）＝10：03 駒岩 10：05
－10：50 石の鳥居 10：55－11：30 獅子井戸手前の平地（昼食）下山 12：00－12：15 鳥
居－12：43 駒岩 47＝（タクシー）＝13：03 中之条 14：19＝（J R）＝16：26 上野

高田山は群馬県北西部にある 1,212m のあまり目立たない山である。一般的には有名ではないが、実は紅葉が素晴らしいことで山好きな人の間では知られている。昨年是一人で行ったが、ぜひこの素晴らしい紅葉をお見せしたいと再度企画ご案内した。

当日は 6 時 45 分に赤羽駅から高崎線に乗り、高崎乗換で 9 時 39 分に中之条駅に着いた。本日は快晴で、車内から赤城山や榛名山が良く見えている。中之条駅で本日の参加者 4 人が集合した。駅前からバスも出ているが、30 分くらい待つのでタクシーで行くことにした。タクシーの運転手が今年は熊が多く街中や山にも出てくるし、ヒルにも注意するようにと話しているうちに 10 時 03 分に登山口である駒岩に着いた（¥4,310）。

登山口のすぐ先には、ヒルを防止するための塩水のスプレーがあるので、気休めとは思ったが一応靴にかけてみた。数日前からかなり冷え込んだのだが、今日は以上に暖かいので多少心配である。歩き出して最初は植林帯の中の未整備の道に行く。あちこちに分岐があってわかりにくい、昨年よりも標識が多くなり迷う心配はない。登山者はそれほど多くはないが、ときどき追い越されるので熊の心配もなさそうである。林道なのであまり気が付かないが意外と傾斜のある道を登って、10 時 50 分石の鳥居に着いた。

ここからは植林帯が終わって緑や黄色の広葉樹林帯に切り替わり、上空も明るく開けてくる。広葉樹林帯になると同時に急斜面の登りとなるが、ジグザグに付けられた登山道は意外と歩きやすい。それでも急斜面には違いないので、一步一步ゆっくりと登っていく。昨年はこのあたりから赤いモミジが目立ったはずだが、今回はまだ緑がかなり残っており黄色や茶色が多い。今年の紅葉は不作のようだが、それでも時折現れる真っ赤なモミジが青空に映えている。写真を撮りながらゆっくり登り、11 時 30 分に獅子井戸手前の平地に着いた。ここでゆっくり昼食を摂り、体力に問題もあるので下山することにした。

12 時に出発し、紅葉や黄葉を愛でながら下るが、ゆっくり歩いても下りは早くなる。12 時 15 分には石の鳥居に着き、12 時 43 分には駒岩についてしまった。手前で電話して呼んだタクシーが 47 分に来たのでこれに乗り、13 時 03 分中之条駅に着いた（¥4,960）。せっかく急いで帰ったが、次の列車は 1 時間後であった。14 時 16 分発の上野行特急列車があったので、これに乗り大宮、赤羽と車内で解散した。

今回の紅葉は期待はずれであったが、晴れて暖かい日に気持ちの良いハイキングを楽しんだ。来年も紅葉の時期を狙って再度挑戦してみたい。

（伊藤）

